

図書室だより

R8.2.27(金)

第3号

小島支援学校 図書部



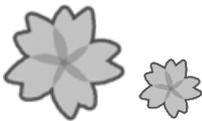
図書の時間の出来事です。図書館に来るとお気に入りのキャラクターの本をいつも探して読んでいた児童が、『もったいないばあさん』の新しい絵本を手に取りました。食べ物の好き嫌いをする主人公のせりふを声に出して読んで、
「ぼくはちゃんと食べられるよ。」と頼もしい一言！次の給食の時間には、苦手な野菜にもチャレンジしていました。一冊の本から自信がついた姿に、うれしくなった出来事でした。新しい本がたくさん入ったので、
どんどん手に取って読み、好きなことが深まったり、興味が広がったりしてほしいと願っています。
今年度も残すところあと少しとなりました。今後も、児童生徒の様々な学びや、余暇活動につながる図書の充実を目指します。

かくかくぶ りようじょうきょう かしだしさつう
各学部の利用状況 (貸出冊数)

12月～1月

	12月	1月
小学部	11	11
中学部	6	42
高等部	11	5
計(冊)	28	58

来年度も、たくさん
図書室で本を読んだり、
借りたりしてください！



イラスト：中学部2年生徒

「わたしのおすすめ」コーナー



教頭 木村 亜由美

『ふしぎなかぎばあさん』、『しあわせは食べて寝て待て』、『キッチン常夜灯』、『今宵も喫茶ドードーのキッチンで。』等ドードーシリーズ、『マカン・マラン』、『図書館のお夜食』

これらの本の共通点は、疲れていたり、傷ついたりしている人の心を温め、癒してくれる料理人と料理が出てくるところです。以前は、仙台市を舞台にした伊坂幸太郎さんの著書を好んで読んだのですが、最近は料理をする人と食べる人の交流が書かれている本にはまっています。そして最後に『心配事の9割は起こらない』この本もお勧めします。ふれあいホール内にある「こまぶん」に置いておきますので、手に取って御覧ください。

総務部長 千葉 啓

『地球の歩き方 ニューヨーク』『The Very Hungry Caterpillar (はらぺこあおむし)』

2000年秋、旅行代理店で最も安いアメリカ往復の航空券を購入。行きはシアトル、帰りは2か月後のニューヨーク。着替えと寝袋と『地球の歩き方』をリュックサックに入れ、『深夜特急』のようにバスで大陸を横断。『赤毛のアン』の舞台にも立ち寄り、移動したのは約9000km。『ライ麦畑でつかまえて』や『ホームアローンII』の舞台ニューヨークに1週間滞在。『ユー・ガット・メール』に出てくるような小さな本屋さんで買った『The Very Hungry Caterpillar』は、20年後に娘が手に取っていました。本も映画も旅も人生もどこかにつながっています。まずは一冊、一歩から。

